

平成 20 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 レオン自動機株式会社
代表者名 代表取締役社長 林 啓二
(コード番号 6272 東証第1部)
問合せ先 執行役員経理部長 羽石 是之
(TEL. 028-665-1111)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社では、下記の理由により、平成 21 年 3 月期の第 1 四半期連結会計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）及び第 2 四半期連結会計期間（平成 20 年 7 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）に特別損失を計上いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

(1) 当社は、平成 20 年 4 月 1 日以降開始する事業年度から適用される「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第 9 号 平成 18 年 7 月 5 日）を踏まえ、当第 1 四半期連結会計期間において、期首に係る棚卸資産の評価を行った結果、棚卸資産に対する評価減を実施することといたしました。

この結果、棚卸資産会計基準の適用に伴う影響額を個別で 81 百万円、連結で 87 百万円の特別損失として計上いたします。

(2) 当社は、平成 20 年 7 月 15 日の労使間合意により、平成 20 年 10 月 1 日に適格退職年金制度から確定給付企業年金制度及び確定拠出企業年金制度に移行することとなり、移行時に、終了損として概算 4 億円を、当第 2 四半期連結会計期間に特別損失として計上する見込みであります。

2. 業績への影響

(1) 上記の「棚卸資産の評価に関する会計基準」における特別損失は、本日発表の「平成 21 年 3 月期 第 1 四半期決算短信」に反映されており、期初に想定していた範囲内です。

(2) 上記の年金制度移行に伴う終了損の業績への影響は数値が確定次第お知らせいたします。

以 上